

日本防災士会県支部各位

2020年7月28日

日本防災士会県支部統合（一県一支部制度）の件

今年も梅雨前線と低気圧の活発化により、九州全域・中国地方・北陸の一部地域では豪雨災害（河川氾濫による浸水、土砂崩れ）が発生し、甚大な被害を受けています。コロナウイルス感染（パンデミック）との複合災害となり、県外への支援活動が難しい状況の中で、日本防災士会県支部におかれましては、それぞれの地域内でご活躍のことと存じます。

さて、日本防災士会ではこの数年間、理事会の決定に基づき「一県一支部」とする方針に基づき、推進してまいりました。県内に複数支部がある場合はブロック制にする等の提案をさせていただきましたが、その後の進捗は如何でしょうか？

この件に関しては期限を設けており、2021年3月末とし、その時点で統合されていない県は、日本防災士会支部の認証を取り消しすることになっています。残り期間は8か月程となりましたので、事務局より確認の連絡をさせていただきました。支部が複数存在する県は進捗状況をご連絡いただきますようお願いいたします。

難しい問題かと存じますが、今後の日本防災士会発展のためには必要ですので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

特定非営利活動法人日本防災士会 理事長 松尾好将

副理事長 大石伸雄